

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム みかんの木

目標達成計画

作成日 : 令和4年 2月 10日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	40	コロナ禍ということもあり、外食もままならず、また毎日同じ業者のメニューなので、変化が少なく、刺激が少ない食事となりがちである。	月に数回のパン食やセレクトの食事の提供をできるようにし、すこしでも利用者の刺激や活性化がはかれるようしたい。	2月より毎週日曜日の昼食は自由度の高い食事を提供するようにする。	12ヶ月
2	35	オール電化の施設の為、災害時における停電など、電気の供給がストップした場合に、ほとんどの事が機能しないリスクがある。	電気の供給が比較的長期にわたってストップした場合でも、食事の提供などの最低限の事は施設内で対応可能な体制を構築する。	停電時の想定災害訓練の実施を行う。 ガスと鍋での炊飯の訓練の実施。	12ヶ月
3	42				12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。